

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	長門市家庭教育支援チーム (呼称:家庭教育支援チーム「ふあみ」)
活動開始年度	平成26年度(2014年度)
活動拠点	長門市立中央公民館
活動範囲	長門市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援基盤構築事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業() <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	7人 保育士2人、民生委員(主任児童委員)1人、長門市議1人、高校PTA役員1人、公民館嘱託職員1人、小学校読み聞かせの会1人 (全員、家庭教育アドバイザー養成講座修了者。兼務で母子保健推進員、子育て支援センター支援員、社会教育指導員など)
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 【子育て交流会の開催】 市内全小学校11校の就学時健診時において、子育て交流会を開催している。睡眠学習やネットの危険についての講話と、就学前の不安や心配事などについてワークショップを実施。 【学校内子育てひろば推進事業】 ・高校(大津緑洋高校)子育てひろば開催 ・中学校子育てひろばにスタッフとして参加 【ケイタイ安心安全講習会開催】 講師を招き、PTAや民生委員を対象に講習会を開催 【情報誌の発行】 幼稚園、保育園、小学校、中学校の保護者向け情報誌を発行(年1回) 【その他】 ・社会福祉協議会や学校保健安全委員会にて生活習慣啓発活動を行う ・他市の子育てひろばや家庭教育支援チーム研修会から講話依頼あり

活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・就学時健診時の交流会ワークショップの不安・心配ごと・感想等をまとめ、各学校に届け、学校との情報共有を図っている。 交流会に参加の保護者より、「悩みや不安が軽くなった。近所に同級生がいることが分かった。入学してもこのような集まりを行って欲しい。」などの声があった。また学校からは、「皆さんが交流して仲良くなることを第一に実施してほしい」という要望が多い。 ・「子育てひろば」は、幼児に触れ合うことで、生徒はもちろんだが先生も普段学校では見せない表情になり、良いコミュニケーションの場となっている。 ・ケイタイ安心安全講習会は、子どもをネット被害から守る目的で行っているため、共感する人も多く、学校や地域団体の研修としても広がっている。
活動において苦労した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> ・就学時健診や子育てひろばなど、9～11月に集中し、メンバーそれぞれが仕事を持っているため、日程調整に苦労している ・メンバーも、親の介護等が始まったり、年齢も高くなってきたりしているため、若いメンバーを増やしていくことが課題
今後の活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「子育て中の親子を応援する」というモットーを忘れず、必要とされる支援を行っていきたい。そのためのニーズ把握に力を入れる。 ・「子育てひろば」は、今後、行政やPTA、地域の方の連携が必要になってくるため、共感して参加していただくようつないでいきたい。 また、高校の生徒に「親になるとはどういうことか」を考えさせる重要性を実感したので、学校と相談しながら、生徒と話し合う時間をもちたい。
問合せ先	<p>(部署・氏名等) 長門市教育委員会生涯学習スポーツ振興課 (TEL)0837-23-1259 (E-mail)syakyo@city.nagato.lg.jp</p>